

商品が届かない! 代金前払いでのネット通販の買い物は慎重に!

Q ネット通販でカバンを注文した。「入金確認後、発送する。」とあったので、指定口座に振り込んだ。サイトにはクレジットカードが使えると記載されていたが、支払方法の「クレジットカード決済」を何度もクリックしても開けず「銀行振込み」しか選択できなかった。入金したことをメールで知らせたが、商品が届かない。心配になりメールで問い合わせしているが返信も来ない。サイトに記載されている電話番号にかけたが「使われておりません」のアナウンスが流れるだけで、通販業者と連絡が取れなくなった。改めて口座を確認したら、通販業者とは別の個人名義の口座だった。



A インターネット通販で商品を申し込み、代金を支払ったのに商品が届かないという相談が全国の消費生活センターに多く寄せられています。特に、前払いで、銀行口座振り込みに限定されている通販サイトでトラブルが発生しています。代金前払いの場合は、支払ってしまうと被害の回復が非常に困難です。カード決済や後払いなど支払い方法が選択できるか事前に確認しましょう。また、振込先の口座名義人が通販業者と異なる個人名義だった場合は、詐欺的な通販サイトに多い手口なので注意してください。

通信販売では、法令により、広告に事業者の名称、住所、電話番号などの情報を記載することが義務付けられています。商品を注文する前に必ず確認しましょう。連絡先がメールアドレスのみの場合は、連絡が取れなくなるおそれがあります。注文の際は、通販業者の情報をよく確認しましょう。

インターネット通販で不審な点があるときは、消費生活センターにご相談ください。

松伏町消費生活センターでは、消費生活相談を実施しています。

月～木曜日 午前10時～正午、午後1時～4時

人権それは愛

問合せ: 教育文化振興課 ☎991-1873 / 企画財政課 ☎991-1815

「あの時、勇気を出していたら」

私は、一か月くらい前に、あるおばあさんに会いました。もし、あの時、少しでも、「勇気」を出していれば、今この作文は書かなかったかもしれません。一か月前、信号の前で、雨の中、おばあさんと私の二人きりで立っていました。信号が青に変わったので、横だん歩道をわたろうとした時、私は、横に立っているおばあさんが、その場所に立ち止まったままだいることに気がつきました。

信号が青に変わっているのに、わたろうとしないということは目が不自由なのか、それとも足が悪いのかもしれないと思いました。私は、このことに少しおどろきました。今、自分の横に立っている人は、しょう患者なのかもしれない、そう思ったら少し心ぞうがドキドキしてきました。私は、しばらくの間、おばあさんといっしょにいましたが、信号がもう一度青に変わると、足が横だん歩道に向かって、歩き出してしまいました。それでもそのおばあさんはまだ歩き出そうとしません、道路をわたり終えてふり返ってみるとおばあさんはまだその場所に立ったままでいました。私はそのことがとても気になりましたが、雨だったのでまたせっせと歩き出しました。でも、おばあさんの前から立ち去ってしまった理由は、それだけではなく、「勇気」が出せなかったからじゃないかと思います。家に帰った私は、そのことについて、ずっと考えていました。なぜ、あの時、おばあさんの手をひいたり、話しかけたりできなかったのか、よく考えると、勇気に関係があることが分かりました。夕食を食べているときも、まだそのことがとても気になっていました。あの時、少しでも、私が勇気を出していれば、おばあさんはこまらないで、安心してわたれたと思います。

もし私がしょう患者だとしたら、周りの人のやさしい心があつたら、とてもうれしいです。それは、だれでも同じだと思います。だから、次にそういう人に出会った時にはがんばって勇気を出してみようと思います。

しょう害をもった人は、とても強い心で、がんばっていると思います。

でも、周りの人のあたたかい心があれば、もっと元気に毎日をすごせるのではないのでしょうか。

そういう人たちのために私も、少しでも力になれる人になりたいと思いました。

人権作文集「こころ」より(小学5年生)